市立学校通学区域審議会にかかる意見交換会等の概要

甲津畑小学校ＰＴＡ総会

日　時　　平成 20 月 5 月7日（火）午後 3 時 00 分～3 時 30 分
会　場　　甲津畑小学校多目的室
出席者　　PTA 会員　約 20 名、　審議会事務局（市教育委員会等）　２名

⑴教育委員会から趣旨説明⑵

- 甲津畑小学校は、政所小学校のように差し迫った状況ではないものの、今後も児童数は減少していくことが予想されています。
- 教育委員会として統合ありきで進めているわけではありませんが、小規模校の課題も理解したうえで、地域での議論をスタートさせていただくため、両校を対象とした審議会を設置しました。

⑴意見･質問⑵

- 甲津畑小学校が対象とされた理由と統合をしなければならない人数基準といったものはあるのですか？
- 理想的な１クラスの児童数は示されているのですか？
- 統合を見送れば、来年にでも複式学級になるのですか？

⑴教育委員会のコメント⑵

- 政所小学校の通学区域を検討するタイミングで、同様に小規模校としての課題を抱える甲津畑小学校でも議論を開始していただくため審議に加えることとしました。
- 統合基準は、それぞれの学校が持っている歴史的背景や地域事情が異なるため、単に数字だけで示せるものではなく、地域の実情の中で子どもたちにとってのより良い教育環境を考えていただきたい。
- 理想的なクラスの児童数基準は示されていません。また、今、統合を見送っても、すぐに複式学級になるといったことではありません。

⑴意見･質問⑵

- 子どもたちや就学前の子どもを抱えた保護者の意見はどのように取り入れられるのですか？
- PTA としての意見集約に期限はあるのですか？
- 教頭先生が配置されなくなるのは、どのような基準ですか？
- どんな情報でも良いので、審議会の議論などは、出来るだけこまめに伝えてもらいたいです。

⑴教育委員会のコメント⑵

- 基本的には子どもたちの意見も踏まえ、保護者の意見を出し合っていただきたい。また、未就学児の保護者の方も一緒に加わって議論いただければありがたいです。
- 意見集約の期限を示めさせていただく方が良い場合もありますが、現在のところ示す考えはありません。ただ、PTA としての意見がまとまりきらない中にあっても、教育委員会として一定の判断を必要とする場合もあると考えています。甲津畑小学校については、地域での議論合意形成が大切と考えていますので、拙速にならないように心がけたいと考えています。
- 複式学級基準で 2 クラスの構成となる場合、教頭先生が配置されなくなります。（当日は回答できなかった。後日調査後の回答として。）
- 情報提供は、心掛けたいと考えます。
- PTA として、できれば就学前の保護者も交えた意見交換を行っていただきたい。

政所地区意見交換会

日　時　　平成 20 月 5 月 10日（土）午後7時 30 分～9時 30 分
会　場　　鈴鹿の里コミュニティセンター
出席者　　地域住民合計　16 名、　審議会委員　6名、　審議会事務局（市教育委員会等）　8名

⑷教育委員会から趣旨説明⑷

- 今回、小規模校で児童数の減少が著しい政所小学校と甲津畑小学校を対象に、子どもたちにとってのより良い教育環境のあり方をご検討いただくために審議会を設置しました。
- 政所小学校については、PTA から教育長宛に統合への要望もいただいており、今後の児童数の推移から判断してもかなり差し迫った課題であると認識しています。
- 学校は地域の拠点、地域によって育てていただいた教育機関でもあり、地域の皆様のご意見も十分お聞きしたいと考え、意見交換会を開催しました。
- 小規模校には小規模校の特性もあり、また課題も見受けられます。そういった点も十分ご理解いただき、より良い教育環境を子どもたちのために整えていくという視点に立って、方向付けができればと考えているところです。

⑷前年度 PTA 会長から報告。⑷

- PTA では昨年 2 回（12 月、3 月）、①山上小学校との統合、②通学区域の緩和措置による他地域からの編入、③山村留学等の措置などが考えられないか、といったことを想定し意見交換を行いました。
- 児童数の激減が目前に迫っている中、21 年度から山上小学校との統合を望む声が大多数を占めました。
- もう少しじっくり展望を持って、議論できればよかったとの反省がつきまといます。
- 新入生がなかなか望めない状況、教頭先生や事務、養教等の職員の減少が予想される中で、この 3 月には、早急に統合の方向で進めて欲しいと教育長に要望しました。
- 統合ということになるのであれば、子どもたちが自信と誇りを持って山上小学校に通えるような教育課程などでの方策をお願いしたい。
- 21 年度からの統合ということになれば、今年度が長い歴史を持つ政所小学校の最後の年になる。そういった方向付けは、できるだけ早く子どもたちに示してあげる必要があると考えますので、十分な議論とともに、より早い結論付けをお願いしたい。
- 中学校が 4 年前に統合され、昨年保育園が休園となり、このうえ小学校が統合ということになれば、地域振興の面からもたいへん心配するところです。なんらかの地域振興策について時間をかけて考えていただけたらと思っています。

⑷教育委員会のコメント⑷

- 3 月の要望を踏まえ、審議会を 4 月早々に設置しました。また、政所と甲津畑を同時に議論していると、どうしても結論が遅れがちになるので、分けて議論し、早期に結論付けができる部分があるのであれば、そういった部分だけでも急いで結論付けを行っていきたいと考えています。

⑷意見･質問⑷

- 過去にも何回か統合の話があった。地域のことも大切だが、子どもが羽ばたける環境を作るという意味からも統合しなくてはならない。
- 130 年続いた小学校であるし、いつの時代も子どもたちは他の地域に負けないように頑張ってきた。中学ではバレーボールで県２位になったこともある。ただ、小・中学校は勉強ができても大きな高校に行ったときについていけなくなったことも見られた。保護者が統合したいという意向であれば、地域も統合を支持し、教育委員会にはよりよい統合の形を整えてやってもらいたい。
- 休校という措置に対しての考え方、通学の手段等についてどのような見解を持っているのですか。

⑷教育委員会のコメント⑷

- 130 年の歴史、地域の方の思いも十分受け止め対応させていただきたい。

・ 通学については、政所中学が統合になった際と同様、通学バス等を確保することが大切です。通学バスの負担については、政所中学エリアについては辺地指定地域、統合の経緯等を勘案し、当面負担いただかないという方向付けがされており、政所小学校エリアについても同等の措置が必要と考えています。

⑴意見・質問⑵
・ ここの教育環境にはたいへん満足しているのですが、ここまで児童数が減少すると統合を選ばざるを得ない。山上小学校へ行くにしても、「奥から来た。」「山から来た。」といった様な言い方をされることなく、人権意識、人としての値打ちを大切にする学校づくりをお願いしたい。
・ かえで保育園が休園という形になっており、園を閉じるけじめができていない。保護者の方の中からもそういった声を聞いており、小学校を閉じるときは地域の皆さんとともに、けじめをつけて終えたいと思います。
・ この地域の誇りを心に残し、胸を張って山上小学校に通ってもらいたいと思います。また、山上小学校の子どもたちも政所まで校区が広がるわけですから、政所の良さも知ってもらう取り組みもお願いしたい。

⑴教育委員会のコメント⑵
・ 仲間づくりについてはどの学校でも大切にしながらやっていますが、よりいっそう高めてもらう必要がありますし、学校教育課に配置されている指導主事が両校のパイプ役となっての支援を考えています。
・ 歴史ある学校を閉じるときに、休校という中途半端な措置が適切かどうか、少し議論をしたい。
・ 校区の地域を知る学習についても、校区の広がりとともに、より深めていく必要があると思います。

⑴意見・質問⑵
・ 一人クラスの場合、高学年になるにしたがって不安が増します。子どもは交流会がすごく楽しいといっており、来年度からの統合を望みます。
・ 休校などについて、人数の基準はあるのですか。
・ この話は３月に初めて聞きました。子どもが生まれたばかりで、私が卒業した学校に入れたいという気持ちがあります。急に統合と言われても納得できません。来年からの統合はすでに決まっているのではないのですか。意見交換会といいながら、決まっていることなので、このようなやり方は納得できません。
・ 過疎化がさらに進むのではないですか。

⑴教育委員会のコメント⑵
・ 統合や休校については、子どもの数による基準というものはなく、地域の特性や歴史性も含め検討すべき事項であり、単に数だけで判断できるものではありません。より良い教育環境とはどういうものかを基本に審議いただこうと考えています。
・ この地域から山上小学校へ通える手立てをきちっと確保することによって、少人数クラスで学ぶことに対する不安感を払拭し、若い世代がこの地域に住み続けることを選択できることにつながるのではないかと考えています。

⑴意見・質問⑵
・ 児童数の減少から時間的な期限が迫ってきている。長い目で見て政所地域を考えることも必要。トンネルの開通によってこの地域がどう変わっていくのか？空き家が多くなって安全面でも課題が多くなってきている。地域が高齢化してきている。等の多くの課題があり、地域の中で政所地区を考える組織を設けていきたい。
・ ４年前に中学がなくなり、支所が出張所になり、このうえ小学校がなくなるということについて、地元としてはとても寂しい思いがします。廃校になるのであれば、何とか学校施設を利用できるようなことを考えていただきたい。

⑴教育委員会のコメント⑵
・ そういった議論は是非地域で考えていただきたいし、その中で出てきたご意見を参考にしていきたい。統合後も、引き続き地域や保護者の方のご意見をお聞きする場は必要と考えています。

山上小学校ＰＴＡ総会

日　時　　平成 20 月 5 月 14 日（水）
会　場　　山上小学校　木造交流施設
出席者　　PTA 会員　約 140 名、　審議会事務局（市教育委員会等）　２名

・ 児童数が減少している政所小学校、甲津畑小学校のよりよい教育環境のあり方を議論いただくため審議会を設置した旨を説明。
・ 統合の方向になった場合、受け入れ側の学校、PTA としての体制をお願いすることとなる旨を説明し協力依頼を行った。

甲津畑町意見交換会

日　時　　平成 20 月 5 月 17 日（土）午後７時 30 分～９時 30 分
会　場　　甲津畑小学校体育館
出席者　　甲津畑町住民　約 40 名、　審議会委員　３名、　審議会事務局（市教育委員会等）　８名
日　時　　平成 20 月 5 月 17 日（土）午後７時 30 分～９時 30 分

⑴意見･質問⑵
・ 審議会の名称も東近江市立学校通学区域審議会となっており、市原や山上小の学校関係者、PTA の方も入っていただいている。永源寺地域全体を捉え通学区域を考えていただければと思います。
・ 22 年を目途に統合を考えているのですか？
・ 政所が統合やから、甲津畑も一緒にということですか。また、統合であれば新しい学校を建設するという考え方はあるのですか。

⑵教育委員会のコメント⑵
・ 通学区域の審議会は、市内全体を捉えた審議会が必要と考え設置をしたものですが、今回は児童数が少なく、今後も減少傾向が続く地域（甲津畑、政所）に絞って、議論していただくこととしました。委員の構成は、永源寺地区全体を捉えて考えていただけるよう少し広いエリアから選定しています。
・ 甲津畑が政所と同じ状況ではないという認識は持っています。単に人数ということではなく、地域の実情や地域の方の思いといったものも異なりますので、22 年を統合の目途としているものではありません。
・ 新しい学校を建てるということにはなっていません。

⑵意見･質問⑵
・ 20 年前にも統合問題での審議会がありました。そのときにしっかりと方向付けられていれば、多くの小学校を建てるという無駄もなかった。今、統合ということになれば、この学校をどうするかということを示してもらわないといけない。意見を聞くだけでなく、審議会としての方針も示してもらいたい。
・ 甲津畑小学校が合併になると、小学校が市のものになって甲津畑のものでなくなり、甲津畑のためにも合併してはいけないと思います。甲津畑に子どもがいる限り学校を残してほしい。
・ 一番に考えなくてはいけないことは、子ども達にとってより良い教育環境を作るということはどういうことなのか。その次に地域の施設としての小学校のあり方をどう考えていくのか。
・ 地元にある学校は良いと思い、今年新 1 年生を入学させました。幼稚園のほとんどの友達が山上小学校に進む中にあって、多くの友達の進む学校を選択できたらなって思いました。一人になるまでこの学校を残すということは過酷ですし、早く統合を進めてもらいたい。
・ 政所小学校が統合する場合の通学手段はどうなるのか。
・ 今、統合を選ばないとリスクを背負うことになるのか、
・ スクールバスなどの費用負担はどう考えるのか？
・ 政所中学校の現在の活用方法は、地域の方が管理に入っておられるのか？

⑹教育委員会のコメント⑹

- 今日までの経過や現状、今後の推移などを踏まえ、また地域や保護者の方の思いを参考に審議会で議論いただこうと考えているところです。
- 統合ということになった場合の通学手段は、スクールバスでの通学になると思います。
- 費用については、市内統一基準の方向が出されていますが、政所中学校エリアについての費用負担は無償の方向で、小学校についても同様になると思われます。
- 中学校の跡地は、政所出張所と診療所、高齢者福祉のデイサービス施設として利用されています。夜間利用に伴う管理は、地域の方にお願いしています。

⑹意見･質問⑹

- 今年 1 年生の子どもは山上小学校に行きたいといいます。保育園から甲津畑小学校にいくのは一人だったもので、入学時は寂しい思いをしました。山上小学校には学童保育所もあり、今後は、おじいちゃんおばあちゃんのいるうちばかりではないので、学童も利用できるといいと思う。
- 甲津畑小は、自然の中にある学校で非常によい学校だと思う。大きな学校に統合するということばかりではなく、通学区域の再編で甲津畑小学校が受け入れるといったことも考えられないでしょうか？
- 審議会で統合という結論が出た場合、受け入れ施設の教室数等キャパの問題はどうですか？
- 学区再編は永源寺地区にこだわることなく広い視野で、市が考えるべきであり、小さなエリアで考えていると、また、近い将来再編問題が起こってくるのではないか？

⑹教育委員会のコメント⑹

- 運動会で全員が組み立て体操をされている写真を見せていただきました。全校生がひとつになっていいことだと思いました。しかし、政所小学校でも同じですが、幼稚園で多くの友達ができたのに多くの友達と離れ小学校に行かすことはしたくないという思いから統合の要望につながっていると聞いています。そういった思いも含め、審議会で議論いただけるものと考えています。
- 統合という結論が出て、教室が少ない場合は、受け入れ体制を整える必要があると考えます。審議会では教室数も含め議論いただくことになると思います。
- 審議会では、永源寺地域や市域全体を捉えた議論も必要だと思います。ただ、今回は差し迫った状況もあることから結論を導きやすい政所、甲津畑に絞り込んで議論いただきたいと考えたものです。

⑹意見･質問⑹

- 伊勢湾台風のとき山上小学校が孤立状態になったことがあると聞いており、大雨や台風の危険度が高まっている昨今、図書館やセンター、体育館があるような場所を利用して、そういった場所に永源寺全体の小学校を建設してもらうのが一番いいのではないか。
- 私の子は、永源寺幼稚園に行き、甲津畑小学校に行きましたが、自分の子どもに友達がないという思いをさせたくないというので、家を出ました。
- 甲津畑地域全体で継続して考えていかなくてはいけないと思います。
- 話は違うかもわかりませんが、甲津畑小学校では学校給食費の未納はありません。市内には未納の学校もあり、合併して給食の質が低下して言っているのではという声がありますが、どのようになっているのか。
- 自治会としても、審議会の委員として出させていただいていますので、子ども達の教育環境のためにはどうすればいいかということを真剣に考え、自治会や PTA のみなさんからのご意見も聞きながら、伝えさせていただきます。

⑹教育委員会のコメント⑹

- 給食費の未納についてですが、未納額が食材への予算を圧迫するというものでありません。また、給食の未納については督促を行い後日納付いただくなど適切に行っています。
- 5 月 31 日には PTA で、就学前のお子さんをお持ちの保護者を含めた意見交換会が計画されています。さらに地域でも議論を深めていただき、そういった中で出された意見を審議会に伝えていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

政所小学校ＰＴＡ総会

日　時　　平成 20 月 5 月 20 日（火）午後 2 時 30 分～3 時 00 分
会　場　　政所小学校ランチルーム
出席者　　政所小学校 PTA 会員　9 名、八木校長　　教育委員会　松林課長、藤田

（趣旨説明・現状等報告）　教育委員会　松林課長、藤田

⑴意見･質問⑵
- 統合は決定されたのですか？
- 昨年、保護者で集まって話し合ったときに、来年入学予定の保護者の方はもう政所小学校に入学させるつもりは無いとの意思表示をされていたが・・・
- 来年入学予定の子どもを抱えていますので、早い段階での統合への決定をお願いします。
- 早く統合の決定をしていただき、子ども達にも伝えていきたい。

⑴教育委員会のコメント⑵
- 統合を決定したわけではありません。審議会はまだ 1 回開催されたところで、そのときには、「子ども達の教育環境や保護者の意向を最優先に考え、方向付けを行っていくべき。」「政所小学校と甲津畑小学校では、切迫感も異なることから分離して議論し、早く結論付けできることから結論付けしていく」ことが確認されています。政所小学校については、意見交換会を通じ、保護者も地域も統合の方向にあると受け止めています。それを 2 回目の審議会に報告をしさらに議論をしていただく予定です。特に、早期に基本的事項（来年 4 月の統合）等の結論付けをお願いしたいと考えています。
- 基本的決定事項をオープンにすることにより、来年 4 月に向けた準備や交流、けじめをつけたイベントとしていただくような体制づくりがすすめられるものと考えます。
- 政所地域から山上小学校に通学していただけるようにすることで、若い世代も、この地域に住み続けてもらえるのではないかと考えています。

⑴意見･質問⑵
- 多くの保護者の思いを受け、前任の PTA 会長が統合の要望をしたもので、もし統合の方針が決定されれば、通学手段を始め、様々な要望が出てくると思いますので、継続してこういう場をもっていただきたい。
- 政所中学統合時の経験を踏まえ、円滑な統合を希望します。
- 山上小学校 PTA 総会での説明会の様子はどのようなものでしたか？山上小学校でも統合してよかったと感じてもらえるようにしてほしい。「入れてもらった。」「入れてあげた。」といった感覚ではない統合を望んでいます。

⑴教育委員会のコメント⑵
- 意見交換の場は設けたいと考えます。また、通学バスの運行をはじめ、統合時の課題については、一定の経験の蓄積もありますので、そういったことを参考に進めたいと考えます。
- 山上小学校では、質問はほとんど出ませんでした。統合を自分たちの課題として受け止めていただくには、もう少し具体的な議論を進めないと難しいと感じました。受け入れ体制や交流などについては、今後、学校側と話し合いながら、配慮して進めたいと考えます。